

# ① 瀬と淵の再生

## 【 技術者の匠の技 】

既往洪水を受けて移動していない不動石を見極めて、現地の自然石を組み合わせた瀬(落差工)を築造し、瀬と淵を再生しています。これは七瀬川を知り尽くしている技術者ならではの施工技術です。  
洪水時には水の流れを減勢させると共に、通常期には多様な流れを創出したことにより、生物の生育環境が整えられ、周辺に調和した景観も形成されました。

## 【 整備前 】



## 【 整備状況 】

《材料選定》



《間詰め》



## 【 整備後 】



《石組み》

